

## 交通事故をなくそう！ 「平成26年秋の全国交通安全運動」に先立ち 交通安全パレードを実施しました！

14日、JR高円寺駅周辺で、「平成26年秋の全国交通安全運動」に先立ち、「交通安全パレード」(主催：杉並警察署、杉並交通安全協会、共催：杉並区)を実施しました。一日警察署長を務めた女優の谷村美月さんや田中良杉並区長、山口紀浩杉並警察署長、牧野光洋杉並交通安全協会会長らが参加し、交通安全を呼び掛けました。

9月21日から30日までの10日間は、「平成26年秋の全国交通安全運動」の実施期間です。秋は過ごしやすい季節ですが、徐々に陽が短くなり、夕暮れ時や夜間に交通事故が多発し、歩行中・自転車乗用中の交通事故につながりやすい季節でもあります。交通安全パレードは、地域における交通安全意識を高揚させる目的で行われています。

杉並区では、交通事故発生件数が、平成21年の2040件(負傷者2328人)から、平成25年には1735件(負傷者2019人)にまで下がり、減少傾向にあります。しかし、依然として死亡事故は横ばいが続いており(平成21年は4件、平成25年は5件)、多くの方が交通事故の犠牲となっています。引き続き、区は警察や区民等と協力し、交通安全のための施策や意識啓発に努めていかなければなりません。

14日、全国交通安全運動の実施に先立ち行われた交通安全パレードには、一日警察署長として招いた女優の谷村美月さん、田中良杉並区長、山口杉並警察署長、牧野杉並交通安全協会会長らが参加しました。最初に式典が行われ、田中区長は「一人ひとりが交通安全の意識を高め、交通事故を防ぐことが大切です。特に高齢者や子どもを守り、交通安全の輪を大きく広げていきましょう」と挨拶しました。その後、午前10時30分頃からパレードが始まり、警視庁鼓隊の演奏に合わせ、JR高円寺駅北口広場から高南通りを抜け、パル商店街の中を約30分かけて行進しました。谷村さんは、にこやかに「交通ルールとマナーをしっかりと守って、悲惨な交通事故をなくしましょう」と呼びかけていました。



パレードを見た30代の女性は、「普段子どもを自転車に乗せて走っているのでも、ルールを守り安全運転を心がけたいと改めて思いました」と話していました。

### 【報道機関問い合わせ先】

杉並警察署 TEL: 3314-0110  
総務部広報課 TEL: 3312-2111(代表)